

令和6年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立松中小学校

2. 令和6年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	・コロナ禍が終わって、食べること等できることが増え、より児童主体の活動ができるようになった。(試食・試飲等) ・地域の方に支えられて学習が成り立っていることに児童も気付くことができた。
立川市民科の取組の課題	・起業家教育プログラムでは、それぞれの役割が難しく、自分で考えることが困難な内容が多かった。

3. 令和6年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
39.7%	46.0%	11.1%	3.1%	0.0%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
25.8%	43.3%	1.5%	1.5%	28.0%